

平成 30 年度第3回広島県私立学校審議会 議事録

- 1 日 時 平成 31 年 3 月 20 日（水）15 時 00 分から 17 時 00 分まで
- 2 場 所 広島市中区基町 10 番 52 号
広島県庁 北館 2 階 第 2 会議室
- 3 出席委員 福岡会長 米川委員 太田委員 加藤委員 喜田委員
龍永委員 田中委員 田原委員 原田委員 吉川委員
(委員 10 名全員出席)

4 議 題

(1) 認可事項

- ① 広島城北高等学校の収容定員の変更について
- ② 広島国際学院中学校の設置について
- ③ 三入幼稚園の収容定員の変更について
- ④ フレーベル幼稚園の収容定員の変更について
- ⑤ 天応めぐみ幼稚園の廃止について
- ⑥ かつぎ幼稚園の廃止について
- ⑦ スカウトランドひまわり幼稚園の廃止について
- ⑧ 呉あそか幼稚園の廃止について
- ⑨ 花の木幼稚園の廃止について
- ⑩ 田熊幼稚園の廃止について
- ⑪ サムエル幼稚園の廃止について

- 5 担当部署 広島県環境県民局学事課
TEL 082 (513) 4496 (ダイヤル)

6 会議の内容

(1) 開会

委員 10 名全員が出席しており、定足数を満たしていることを確認した。

(2) 認可事項

- ① 広島城北高等学校の収容定員の変更について
 - ・ 申請内容
収容定員を変更する。(1,080 名→840 名)
 - ・ 質疑内容・意見
特になし
 - ・ 結論
適当と認める。

② 広島国際学院中学校の設置について

・申請内容

中学校を設置する。

・質疑内容・意見

・授業時数が学校教育法施行規則に定める時数より多いが、生徒の負担がないよう配慮されているのか。

(事務局) 平日を7時間授業とし、毎週土曜日も授業を行うことで時間数を確保される。いわゆる進学校で、他の私立中学と比較して特に多いわけではない。

・結論

適当と認める。

③ 三入幼稚園の収容定員の変更について

・申請内容

収容定員を変更する。(100名→180名)

・質疑内容・意見

・同一法人の三入東幼稚園を休止するため、そちらの園児を三入幼稚園で受け入れるということで、設置基準上問題はない。しかし、これまで三入幼稚園は少人数保育だったのが1クラス当たりの園児が増えることにより、教員の目が行き届かなくなるのではないかという不満が保護者から出ていないか。十分説明をされているのか。

・元々の空き教室を利用し、面積全体でみれば設置基準上も問題はないが、園児の増加に伴い、トイレの数は増えない。問題はないのか。

(事務局) これらの点を保護者に説明しているかということまでは確認していないが、三入東幼稚園の園児の転園に伴い、無料で園バスを利用できることとすることなど早くから保護者に周知されており、特に苦情等はないと聞いている。

また、トイレの設置数についての基準はない。現在の設置数でも問題とまではいえないと考えている。

・結論

適当と認める。

④ フレーベル幼稚園の収容定員の変更について

・申請内容

収容定員を変更する。(270名→200名)

・質疑内容・意見

特になし

・結論

適当と認める。

⑤ 天応めぐみ幼稚園の廃止について

・申請内容

同法人が運営する幼保連携型認定こども園に統合

- ・ 質疑内容・意見
特になし
- ・ 結論
適当と認める。

以下、一括して説明。

- ⑥ かつぎ幼稚園の廃止について
- ⑦ スカウトランドひまわり幼稚園の廃止について
- ⑧ 呉あそか幼稚園の廃止について
- ⑨ 花の木幼稚園の廃止について
- ⑩ 田熊幼稚園の廃止について
- ⑪ サムエル幼稚園の廃止について

- ・ 申請内容
いずれも、幼保連携型認定こども園に移行
- ・ 質疑内容・意見
特になし
- ・ 結論
適当と認める。

以上